

# Public Relations

広報



<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>



今月の表紙 町民植樹祭 ～ 大きく育ててね！緑の少年団も苗木を植えました ～

## まちの話題

台湾の二水郷から来町 津別町とさまざまな分野で交流を

野球場と木製遊具が被害 悪質な行為に怒り！怒り！

## 温故知新

玉ねぎを生産して30年 趣味はパークゴルフと囲碁

共和 北口利一 さん

**2007.6**  
**NO.534**

台湾の彰化県二水郷から来町  
津別町とさまざまな分野で交流を

5月17日、18日の両日、台湾の中部にある彰化県二水郷から許文耀郷長（町長）ら5人の訪問団が津別町を訪れ、丸玉産業株式会社や山田牧場などを視察しながら交流を深めました。今回の訪問は駐日台北経済文化代表事務所郭仲熙次長の部下（張淑玲さん）が10年前、佐藤多一町長の家にホームステイをした縁で実現しました。



山田牧場で有機酪農の説明を受ける許文耀さん（左から2人目）

初日、佐藤町長の案内で山田牧場の牛舎やゆづ水施設を視察した許郷長は「山田さんの有機酪農に対する取り組みに感服しました」と感想を述べました。

許郷長は「田園風景が台湾に似ているので親しみが持てました。観光や文化などさまざまな分野で津別町と交流を深めていきたいです」と話してくれました。2日目は口マンス製菓と津別中学校を視察し、離町しました。

80人が参加した町民植樹祭  
400本のカラマツに願いを込めて



5月13日、津別町と網走南部森林管理署の主催による町民植樹祭が、各事業所の少年団など約80人の参加により行われました。

今回の植樹は町有林で行われ、参加者は網走東部森づくりセンターの職員に植樹方法の指導を受けながら、カラマツの苗木（3年生）400本を斜面に1本ずつ丁寧に植えました。最後に町長や8人の各代表が記念標柱を建立しました。

今回植樹したカラマツの苗木は今後手入れされ、50年後に伐採される予定です。

townics

まちのわだい

新鮮野菜と花の苗を求め町民で賑わう  
ベジタブル240が10年目のオープン

今年で10年目を迎えたベジタブル240（会員15人）が5月15日にオープンしました。共和の直売所には朝早くから多く町民が集まり、にらやほうれん草、チンゲン菜などの取れたて野菜やペコニアやマリーゴールドなどの苗を買い求めて行きました。店頭には並んだ商品は市価よりも安く、中にはダンボールでまとめ買いする人も見られました。



野菜を取りそろえて皆さんのご来店をお待ちしています」と話してくれました。ベジタブル240の営業は毎週火曜日の土曜日の午前7時から午後5時までです。

火災をなくし安心安全なまちを  
防火パレードに120人が参加

4月21日、春の火災予防運動にあわせ、津別消防署の防火パレードが行われました。消防署前で行われた出発式では佐藤多一町長が「火災の未然防止を進め、安心安全な町にしましょう」と挨拶。

防火パレードはプラカードを持った少年消防クラブを先頭に消防団員、自治会、青葉幼稚園の120人と消防車7台が列をつくり、「火の取り扱いには十分注意しましょう」と地域住民に呼びかけました。



ビデオを見ながら楽しく学ぶ  
津別小学校で交通安全教室開催



5月8日、津別小学校で交通事故を未然に防ぎ、安全意識を高めることを目的に交通安全教室が開催されました。

この日はグランド状態が悪いため、自転車練習などは中止されましたが、体育館で千歳博幸所長の安全講話が行われました。

千歳所長は「道路の右側を歩く」「信号機のある道路を歩く」「車の影から飛び出さない」など交通ルールを話しました。また、「知らない人の車に乗らない」など不審者対策についても児童たちに注意を呼びかけました。

最後に「孫悟空の交通ルール」のビデオを見ながら横断歩道の渡り方など楽しく学びました。

第12回でこいまつり開催  
みぞれが降ってもライブは楽しいね

5月20日、第12回でこいまつりが開催されました。当日はあいにくの雨模様のためすべての行事が施設内の開催となりましたが、津別中学校吹奏楽部の演奏やミュージカル、マジックなどを楽しみました。

また、3月にでこいまつりでコンサートを開いた、いなむら一志さんが息子の大さんと一緒にライブを行い、2人は息のあった演奏で「イマジン」や「ハーモニー」など世界平和の大切さを語りながらアンコールを含む8曲を熱唱し、大きな拍手が送られていました。

玄関前には焼き鳥や焼きそばなどの屋台がでて、会場を訪れた方はおおいそうにほおばりながらおまつりを楽しんでいました。



いなむら一志さんと大さんのライブ&トーク



子どもミュージカル「ももんがモモちゃん」

みなさん上手にできましたね  
ミスナラ倶楽部で木工教室

4月25日、中央公民館で寿大学の入学式と始業式が行われ、新入生5人、在校生138人が新たなスタートを切りました。

入学式では阿部博道教育長（寿大学学長）と吉江利男自治会長より歓迎の挨拶の後、入学生一人一人に学生証が交付され、学生たちは緊張した面持ちで受け取っていました。続いて、今年の入学生を代表し、活潑の手塚宏さんが「学習とクラブ活動を通して、うるおいと思いやりのある心を育て充実した学校生活を送ります」と誓いの言葉を述べました。



寿大学に5人が入学  
在校生138人が温かく歓迎



5月20日、森林学習展示館でミスナラ倶楽部のみなさんが木工教室を楽しみました。ミスナラ倶楽部とは閉じこもりや認知症を予防する教室で毎週津別小学校で行われています。

木工教室は桜の開花時期に実施され、バスから21世紀の森の桜を楽しむことも好評です。

この日の参加者は9人で管理人の技術指導を受けながらログハウスや木のおもちゃづくりなどに挑戦しました。昨年も参加した西4条の水上郁子さんは「木工体験は子どもにも帰ったよつでとても楽しいです」と話してくれました。

# 野球場と木製遊具が被害 悪質な行為に怒り!怒り!



燃やされたタイヤ木製遊具の無惨な姿

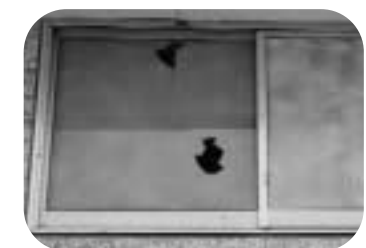


【上】割られたスコアボード。特殊な器具のため6月中旬まで使用不能  
【右】電気の配線が切れ火花が差し込まれていました。

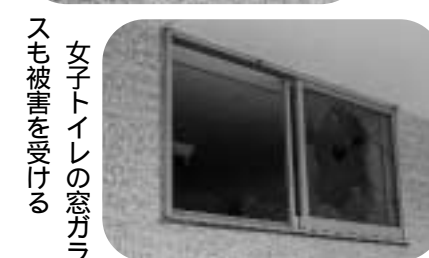
道立津別21世紀の森の木製遊具や町営球場の窓ガラスやスコアボードが壊される被害が発生しました。最初の被害は4月23日、男子トイレの窓ガラス2枚、30日には交換した窓ガラス2枚が再び割られました。その後5月1日にスコアボードの電球4個、9日には男子トイレと女子トイレの窓ガラスを3枚、電球9個とソケット器具13個、ベンチの蛍光灯1本を破壊されました。14日にもスコアボードの電球1個を割られました。みんなで使用する公共施設を壊すという許し難い行為、全町民が犯人に怒り心頭です。



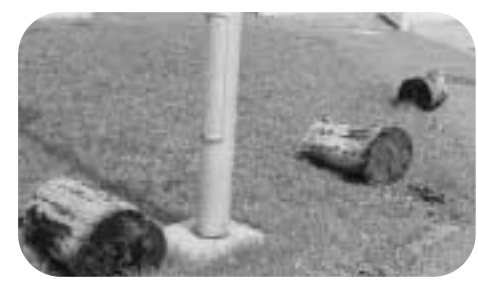
なぜ? ベンチの蛍光灯も犯人に破壊



プラスチック製の窓ガラスも割られました



女子トイレの窓ガラスも被害を受ける



丸太の車止めもメチャクチャです!



無惨! 力任せに引き抜かれた野鳥の餌台

5月12日から13日にかけて、津別21世紀の森森林学習展示館周辺でも野鳥の餌台や野鳥観察舎の窓がいたずらされ、警戒を深めています。特に野鳥観察舎は1階部分の木製の窓ふたが12枚中、10枚を棒でこじ開けられ内かぎが曲がってしまいました。学習展示館から500m離れたタイヤの木製遊具が、放火されたからわずか4日後の悪質ないたずらに関係者も「野鳥とふれあう憩いの場を一体どう考えているのか」と怒りと不安でいっぱいです。

絶対、許しません!



こじ開けられた野鳥観察舎の多数の窓ふた

森林学習展示館周辺でも発生した悪質ないたずら!



路面を乾かしながら白線を引く北網紫宝会青年部の皆さん

駐車場の白線がスッキリ  
北網紫宝会青年部がボランティア  
5月20日、網走管内の若手建築板金業者で構成する紫宝会北網ブロック青年部(12社)が、農業者トレーニングセンターの駐車場で白線引きのボランティア活動を行いました。  
今回の活動は、青年部で地域に何か貢献ができればと昨年からボランティアを実施。参加者は雨で濡れた白線をガスバーナーで乾かしながら20台分の駐車場に白線を引きました。2時間後、完成した駐車場は見違えるようにきれいになり、青年部会長の中川靖由さんも「トレーニングセンターを使うみなさんが快適に利用してもらえれば私たちの苦勞も報われます」と話してくれました。悪天候の中、本当にご苦勞さまでした。

5月8日、中央公民館で9カ月検診を受ける赤ちゃんを保護者に絵本をプレゼントするブックスタート事業が行われました。この事業は、絵本に触れ健やかに育ててくれることを願い、親子の絆を深めてもらうことを目的に実施され、今年35組の親子を予定しています。  
この日は4組の親子が職員に事業の説明を受け、読み聞かせを楽しんだ後、「くまさんくまさんなみにみているの?」「じやあじやあびりびり」の2冊の絵本とアトバイスの冊子をかわいいバッグと一緒にプレゼントされました。  
絵本をプレゼントされた布川的小林希久美さんは「プレゼントは初めて知りました。いろいろ教えてくれるので図書室に行ってみます」と話してくれました。



検診会場で絵本をプレゼントされ笑顔いっぱいです

絵本に触れて健やかに  
ブックスタート事業を開始

4月21日、自治会連合会による春の道路一斉清掃が今年も行われ、市街地の20自治体から約1000人が参加し、冬期間に溜まった道路の土砂をほうきやスコップで集めゴミ袋に入れていました。

今回、実施した2時間の清掃で土砂が13トン、ゴミは1トン集められ、トラックとショベルで回収しました。この清掃で冬期間の汚れも一掃され、町中はとてもきれいになりました。  
関係者は「一斉清掃により回収経費の節減になる上、行政と町民の方の協働のまちづくりが推進されます」と話してくれました。



みんなの手でまちをきれいに  
道路クリーン作戦を実施



協働のまちづくりが推進  
市街地で道路一斉清掃を実施

5月12日、「こみゼロの日」にあわせて町内道路のゴミ拾いが行われました。参加した町民約100人は、ふれあい公園パークゴルフ場から広域農道的美幌町境界までに分かれ、道路沿いに捨てられている空き缶や弁当からなどを拾っていました。  
今回は2時間でトラック3台分、1460kgのゴミが拾い集められ広域農道はとてもきれいになりましたが、ゴミの中には古タイヤや電化製品など粗大ゴミも含まれており、毎年増え続けるゴミの量に関係者は頭を痛めています。  
参加された皆さん、本当にご苦勞さまでした。

何でもこなせる消防士を目指してがんばります

工藤 龍磨 さん



くどう りゅうま さん / 昭和61年2月生まれ / 網走市出身 / 津別消防署に勤務 / 新町

# 青春

くろ-ずあつぷ

今年5月、津別消防署に9年ぶりに採用された工藤龍磨さんは流氷の街網走出身です。現在は書類の整理など職場に慣れることが中心ですが、10月からの半年間は消防学校での猛勉強が待っています。

工藤さんが救急救命士を目指したのは「ある日、母と出掛けた時、自転車でけがをした子どもを見つけた、看護師の母が手早く処置をする姿を見て感銘を受けました。母からも救急救命士はやりがいのある仕事だよというアドバイスも大きな後押しになりました」

趣味は小学3年から続けているサッカー。高校時代は主将として12人のチームをまとめ上げ、管内大会の決勝まで進みました。「消防学校を卒業したらサッカーを本格的に再開したいです。サッカーは僕のパートナーですから」(笑)

何でもこなせる消防士を目指す工藤さんは「JPTREC(外傷患者の高度な処置方法)の資格と大型バイクの免許取得が目標です」と取材中、救急車の出勤命令が鳴り、工藤さんの穏やかな顔は瞬時に消防士の顔に変わりました。

# 温故知新

【350】

玉ねぎを生産して30年  
趣味はパークゴルフと囲碁

北口利一 さん



きたぐち としかず さん / 昭和3年津別町二又で出生 / 奥さんの和さんと2人暮らし / 趣味のパークゴルフと囲碁に励む / 78歳 / 共和在住

人生の年輪を感じさせる褐色の顔から優しさがにじみでている北口利一さんから人生78年を振り返りながら、過去2度の大病(昭和43年肺結核・平成11年心臓弁膜症)を患い現在は、孫やひ孫に囲まれ、妻の和さんとともに健康な日々の様子をお聞きした。

昭和9年、津別町二又で開墾し農業を営む北口松井さんの長男(4男5女)として生まれ同年、父が津別市街で精米店を営むため離農し2年間、商売するもつまづかず、その後、豊永で再び米作農家となったが、当時はまだ馬が

# 健康 いしき

## 虫歯予防をしよう

虫歯にならないためには

虫歯はこうやってなるの？

虫歯は、歯垢(食べカス)のついた歯に、虫歯菌がつくことでなります。

乳児期の虫歯予防

生後7カ月ごろから、歯が生え始めます。乳児の虫歯予防には、赤ちゃんに歯ブラシを与えたり、膝の上に寝かせて磨いたり、ガーゼで拭き取る方法もあります。嫌がっても無理に押さえつけず、歯磨きは楽しいものだと感じるように習慣付けていくことが大切です。

パパとママには、虫歯はありませんか？

離乳食をあげる際、大人が使用したスプーンを赤ちゃんに使ってはいませんか？大人の口の中にある虫歯菌がスプーンを介して伝染して虫歯になってしまつこともあります。気を付けるとともに、自分の歯の状態について考えるきっかけになればいいと思います。

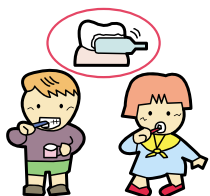
1歳ごろからフッ素塗布を！

歯磨きをしっかりと(できれば

1日3回食後(する、甘い物を多く食べ過ぎないことは、虫歯予防には、大切なことです。それらとともに、1歳を過ぎたころより、フッ素塗布をお勧めします。

フッ素塗布は、①虫歯になりかけた歯を元に戻す ②虫歯に強い丈夫な歯をつくる ③虫歯菌の活動を抑える働きがあります。津別町では、年4回の歯科検診・フッ素塗布の他、1歳6カ月児、3歳児健診でフッ素塗布を行っています。半年の効果があります。

効果的なブラッシング



歯垢は、粘性があるため、十分な正しい磨き方をする必要があります。奥歯から2本ずつ丁寧に時間を掛けて、歯と歯茎の境目、歯と歯の間、歯の表面の溝を注意して磨くとよいでしょう。歯は、身体の大切な一部です。手入れを欠かさずに行い、虫歯のない生活にしましょう。

暮らしを支える

# 税

個人住民税の課税について改正されました

平成19年度の個人住民税は改正により次のとおりになります。

- ① 地方分権 三位一体改革の一環で国から地方へ税源移譲されたことにより所得税額(国税)が減少し、住民税額(地方税)が増額します。多くの方は、1月分から所得税が減り、6月分から住民税が増えることとなりますが、所得税と住民税を合わせた税負担額は税源移譲の前後で変わらないような仕組みがとられています。
- ② 平成11年度から導入された定率減税が平成18年度でそれまでの2分の1に縮小され平成19年度で廃止になりました。これは、景気対策として導入されたものですが、近年、経済状況も改善していることから縮小し、廃止になったものです。
- ③ 老年者の非課税措置が廃止され、経過措置がとられています。昭和15年1月2日以前に生まれた方は本来の所得金額が125万円以下の方は本来の税額が平成18年度で3分の1、平成19年度で3分の2、平成20年度で本来の税額で課税になります。

# つべつ夏まつり

7月7日(土)前夜祭 7月8日(日)本 祭

活汲小中リコーダー演奏会 よさこい競演  
津別中学校吹奏楽部演奏会 つべつ千人おどり  
花火大会 大正琴演奏会



門倉有希



前田健



つべつ川のぼり大会  
門倉有希歌謡ステージ  
前田健オンステージ  
観光物産まつり  
山鳴太鼓保存会演奏会



ごみのお持ち帰りにご協力ください!

主 津別観光協会  
催 つべつ夏まつり実行委員会

## 津別峠が5月31日に開通しました!

5月31日に津別峠の道々屈斜路津別線が開通しました。展望施設は、午前9時から午後7時まで開館し、トイレは24時間利用できます。また、食堂も完備されており、うどんやそばを用意してお待ちしています。

屈斜路湖を見下ろす最高のビューポイント、中世ヨーロッパの古城をイメージした展望施設から360°のパノラマをご覧ください。



問い合わせ先  
津別観光協会  
(役場商工観光係)  
☎ 76-2151  
内線 258



津別峠から望む屈斜路湖のライブ映像(1時間おきに変わります)が津別町ホームページからご覧になれます。<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>